

高校ベンチャー留学 2018

高校ベンチャー留学とは!?

東京都内のベンチャー企業・ふるさと企業(今治市出身者が経営する企業)等を訪問し、社長との交流の場を設け、働くことの意義や目的、参加者の夢に対するアドバイスだけでなく、起業家的な思考や行動の特性、特にチャレンジ精神、創造性、コミュニケーション力等を経営者から学んでもらうとともに、その経験をもとに、今後の在学生生活や将来の自分を考えるきっかけをつくります。

東京で働いている社長と交流してみたい!!



将来についての悩みを聞いて欲しい!!



自分もいつか起業してみたい!

募集内容

募集人員	8名程度
対象	今治市内に在住もしくは今治市の高校に在学の方
参加費	25,000円 (食費、都内移動交通費が必要になります。)
選考	応募多数の場合は、エントリーシートによる書類審査

日程表 (東京留学期間2泊3日)

8/7 (火)	07:30 昼頃 13:30	今治地場産センター発 羽田空港着 パイプHD株式会社 ミーティング
8/8 (水)	09:30 13:15 16:00	ユカイ工学株式会社 株式会社ゲットイット リファインバース株式会社 ミーティング
8/9 (木)	10:30 夕方 20:30	ミーティング 株式会社アイエスエフネット 羽田空港発 今治地場産センター着
8/10 (金)		留学成果プレゼン発表会 (今治地域地場産業振興センター内)

※参加費にはプログラムへの参加と今治～東京までの旅費・宿泊代の一部が含まれています。残りは当センターで負担いたします。今治からの全行程にスタッフが同行します

プログラム参加手順

【エントリーシート入手】
チラシ添付のシート、またはホームページよりダウンロードしてください。

【エントリーシート提出】
6/29までにFAX、または郵送にて事務局に提出してください。

【選考結果】
7月初旬にお知らせします。

【説明会】
事務局での説明会にご参加ください。

高校ベンチャー留学へ出発!



【お申込み・お問い合わせ先】

一般財団法人今治地域地場産業振興センター
〒794-0042 今治市旭町2丁目3番5号

留学先企業紹介

◇日本でいちばん大切にしたい会社

株式会社アイエスエフネット <http://www.isfnet.co.jp/>



◇代表取締役 / 渡邊 幸義(わたなべ・ゆきよし)氏

1963年生まれ。武蔵工業大学(現 東京都市大学)機械工学科卒業後、日本デジタルイクイップメント株式会社(現 日本ヒューレット・パッカード株式会社)に入社。「夢をかなえるノート」=「未来ノート」を書き続けることで、落ちこぼれサラリーマンから脱出。2000年にグローバルITカンパニー(株)アイエスエフネットを創業。履歴書にこだわらず、意欲を基準に社員を採用することを実践している。また、ニート/フリーター、障がいのある方、引きこもりその他の「30大雇用」と定義付けた就労困難者への雇用にも積極的に取り組みながら利益を出し続け、日本で障がいのある方を1000人雇用することに挑戦中。

株式会社ゲットイット <http://www.get-it.ne.jp/>



◇代表取締役 / 廣田 優輝(ひろた・ゆうき)氏

1980年東京都生まれ。大学在学中自分が得意とする収集力を活かして業務用の中古IT機器の販売会社、株式会社ゲットイットを創業。以後、IT機器のみならず、キッチン用品の輸入卸など、鋭い商品感覚で着実に事業を拡大している。

経営者として「自分の能力を活かして好きなことに取り組み、全力で生きること」を大事にする会社になりたいと思い、自らも仕事と音楽の両方に本気で向き合い高い目標を掲げ挑戦中。社会人バンド「BlueHairs (<https://www.bluehairs.info/>)」のベーシスト。

週末は家族との時間を大切に、まだ小さい4人の娘たちと一緒に公園に行ったり、海に行きサーフィンをしたり、料理をしたりしています。

ユカイ工学株式会社 <https://www.ux-xu.com/>



◇代表取締役CEO / 青木 俊介(あおき・しゅんすけ)氏

1978年神奈川県生まれ。中学2年の時に観た『ターミネーター2』の中でエンジニアがパソコン上でAIを開発するシーンに影響を受ける。2007年にユカイ工学合同会社を設立。設立当初は、企画書を国の機関へ提出し、国からの補助金でロボット開発を行っていた。2008年にピクシブCTOに就任。情報処理推進機構の2008年度上期「未踏IT人材発掘・育成事業」プロジェクトに採択され、水木しげるの記念館へ期間限定のARアトラクションとして提供された「目玉おやじロボット」を日本ユニシスと共同開発する。2011年にはユカイ工学を株式会社へ組織変更し、最高経営責任者(CEO)に就任する。ソーシャルロボット「ココナッチ」や、フィジカルコンピューティングキット「konashi」などIoTデバイスの製品化を多く手がけている。2014年には、家族をつなぐコミュニケーションロボット「BOCCO」を発表。2015年より、グッドデザイン賞審査委員に就任している。

◇愛媛ふるさと企業

リファインバース株式会社 <http://www.r-inverse.com/>



◇代表取締役社長 / 越智 晶(おち・あきら)氏

1970年今治市南日吉町生まれ。常盤小、日吉中、今治西高を経て1993年3月 明治学院大学卒業後、同年4月 株式会社ノエビア入社。2000年に大前研一氏のもとでスタートアップ企業への投資・支援を目的とした株式会社大前・ビジネスディベロップメントの設立に参画。

同社企画のビジネスプランコンテストに応募してきた、リファインバース株式会社の母体である株式会社ジーエムエスの廃棄カーペットタイルを再資源化する技術・アイデアの価値を高く評価し、2002年5月に同社へ出資するとともに自ら社外取締役として株式会社ジーエムエスの経営に参画した。2003年12月、リサイクル事業を本格化させることを目的とし、グループ企業を再編し、リファインバース株式会社を設立。同社代表取締役社長に就任。2016年7月東証マザーズ上場。

パイプドHD株式会社 <http://www.pipedohd.com/>



◇代表取締役社長 / 佐谷 宣昭(さたに・のぶあき)氏

1972年今治市河南町生まれ。立花小から松山の由良小、愛媛大付属中、松山北高を経て、95年九州大学工学部建築学科卒業、2000年3月同大学大学院人間環境学専攻博士課程修了。翌月4月に起業、社長就任。8ヵ月後に「つながれた情報素子」を意味する「パイプドビッツ」に社名を変更。

2006年12月には、東証マザーズに上場。2014年5月には、東証一部に市場変更もしている。

設立以来、「情報資産の銀行」というビジョンを掲げ、お客様から情報資産を安全にお預かりし、有効活用していただくサービスを提供してきたが、持続的成長や業容・組織の拡大など、一層の企業価値向上を見据え、パイプドHD株式会社(純粋持株会社)を設立した。

設立当初年商4400万円、当期利益250万円だった事業は、創業18年で顧客は約10,000ユーザー、年商は50億円、営業利益7.5億円を越すまでに。2人だった社員もグループ全体で400人を越える。